

2019 年 11 月 19 日
早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター事務局

早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター
第 3 回ふくしま浜通り文化育成と発信事業ワーキンググループ会合
開催案内

主催：早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター

早稲田大学レジリエンス研究所(WRRI) <http://www.waseda.jp/prj-matsuoka311/>

1. 概要

本ワーキンググループ (WG) 会合は、2019 年 1 月 27 日の第 3 回ふくしま学 (楽) 会 (ならは CANvas) において提案した「ふくしま浜通り社会イノベーション・イニシアティブ (SI 構想)」の具体化を進めるための「場」であり、5 月 24 日のふくしま浜通り芸術祭準備懇談会 (ふたば未来学園高校) の討議をベースに開催している会合です。特に、SI 構想における第 2 の柱の「ふくしま浜通りにおける地域アートの展開による地域の新たな魅力や価値の創造」の実現に向けた具体策の取りまとめを目的としています。

2019 年 6 月 14 日の第 1 回 WG 会合 (早稲田大学)、2019 年 8 月 3 日の第 4 回ふくしま学 (楽) 会 (ふたば未来学園高校)、2019 年 10 月 7 日の第 2 回 WG 会合 (早稲田大学) の議論を踏まえ、広域的な地域アートの展開のための新たなアイデアやコンセプトの創出と持続可能な組織・体制・仕組みづくりについて検討を深め、専門家による講演や WG メンバーと関係の方々によるフリーディスカッションを行ってきました。今回の福島県広野町で開催する第 3 回 WG 会合では、特に福島県浜通り地域の方々との交流および相互理解を深めるオープンな意見交換を行うことを目的としています。

なお、本 WG 会合は、平成 31 年度大学等の復興知を活用した福島イノベーション・コースト構想促進事業「早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター事業」(研究代表者：早稲田大学教授・松岡俊二、2019 年 4 月～2020 年 1 月) に基づくものです。

2. 日時・会場・参加方法

日時：2019 年 11 月 29 日 (金) 13:00～16:30 (12:30 開場)

会場：福島県広野町公民館 2 階小会議室 (福島県双葉郡広野町中央台 1 丁目 1) Tel. 0240-27-3244

参加：無料、どなたでも自由に参加いただけます。予約不要です。

3. プログラム

- | | |
|-------------|--|
| 13:00～13:20 | 司 会：安部 良 (安部良アトリエ一級建築士事務所、明治大学兼任講師)
開会挨拶：松岡俊二 (早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター長)
小松和真 (福島県広野町復興企画課課長)
安部 良 (安部良アトリエ一級建築士事務所、明治大学兼任講師) |
| 13:20～14:10 | 報告 1：ヴィヴィアン佐藤 (美術家、非建築家、ドラッグクイーン)
「七戸町ドラキュラ de 町おこし事業の紹介」 |
| 14:10～14:20 | 休憩 |
| 14:20～15:00 | 報告 2：畑まりあ (アーツカウンシル東京・事業推進室事業調整課事業調整係)
「TURN プロジェクトについて」 |

- 15:00~15:20 報告 3：森野晋次（現代美術作家・アートプロジェクト気流部代表）
『時の封〜ひろの 2120』プロジェクトについて」
- 15:20~15:30 報告 4：永井祐二（早稲田大学環境総合研究センター・研究院准教授）
「第 5 回ふくしま学（楽）会（2020 年 1 月 26 日、ならば CANvas）について」
- 15:30~16:30 総合討論
- 16:30 終了

4. 報告者・プロジェクトの紹介

ヴィヴィアン佐藤（アーティスト/バンタンデザイン研究所講師）



美術家、非建築家、映画評論家、プロモーター、ドラッグクイーンなどさまざまな顔を持つ。ジャンルを横断し独自の見解で分析、批評をこなす。自身の制作発表の他に、「同時代性」をキーワードに映画や演劇などのプロモーション活動も展開。青森県七戸町の町興しコンサルタント、横浜市たまプラザ「ダダンタッチ」アートディレクターなどを務め、全国各地でアート、まちづくり、ワークショップに奔走する。
宮城県仙台市出身。

TURN プロジェクト



TURN は、障害の有無、世代、性、国籍、住環境などの背景や習慣の違いを超えた多様な人々の出会いによる相互作用を、表現として生み出すアートプロジェクトである。TURN は多様な人々との出会いと共働活動を重ねる「TURN 交流プログラム」、TURN の活動の実践の場をつくり出す「TURN LAND」を基本に据え、「TURN ミーティング」と「TURN フェス」の開催によって違いを超えた出会いの意義を発信している。主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団アーツカウンシル東京、特定非営利活動法人 Art's Embrace、国立大学法人東京芸術大学、監修：日比野克彦（アーティスト、東京芸術大学美術学部長・先端芸術表現科教授）プロジェクトディレクター：森司（アーツカウンシル東京・事業推進室事業調整課長）
TURN HP： <https://turn-project.com/>

森野晋次（現代美術作家・アートプロジェクト気流部代表）



京都出身。地域や社会の中で、空気や風をモチーフに、アートを通じて多様な人達に関わる、共創的アートプロジェクトを全国各地で展開。瀬戸内トリエンナーレ 2019 など、展覧会や国際芸術祭など参加多数。
気流部 HP： <http://kiryu-bu.com/>